

サロン9条例会の記事紹介

岐阜・九条の会
「安倍辞めよ」
ついで意見交換

岐阜・九条の会は4日、296回目の「サロン9条例会」（毎月第1・3火曜日開催）を岐阜市内で行い、都議選結果を踏まえて、傲慢（ごうまん）な安倍政権への批判を意見交換しました。

事務局の吉田隆さん（68）が「安倍政権の傲慢さを斬る」として、南スーダン、加計学園、共謀罪、憲法問題などを映像にまとめ話題を提供しました。

討論では60代の男性が、都議選最終盤の秋葉原駅前での「安倍やめろ」コールについて「日の丸の旗をもった自民党支持者も籠池夫妻も一般の人も、心ひとつに叫んだ怒りのコールであり、こんな光景はいままで見たことがない」と興奮して語りました。60代の女性は「文科省の前川前事務次官の目は真実を語る目だった。小池人気はあったと思うが安倍政権批判の方がすごく強かった」、70代の男性は「都民ファーストの圧勝というが、共産党の頑張りが自民党を敗北させた。若者は自民支持が多いと聞くが事実を正確に知らせれば、地殻変動が起きる情勢だ」と指摘しました。

初めて参加した男性は「憲法を子どもたちにしっかりつないでいかなければならないことがわかった。今日は参加して勉強になった」と語りました。